

この度は **goot** 自動はんだ送り装置 FD-100 をお買いあげいただきましてありがとうございます。この製品をご使用になる前に本取扱説明書を必ずお読みください。

本書ははんだ送り装置単体の機能について説明しております。はんだこてに取り付ける際は FD-100TA (チューブ Assy) をお買い求め下さい。別途、はんだノズル/送りパイプも必要です (別売品)。詳細は FD-100TA 付属取説をご参照ください。

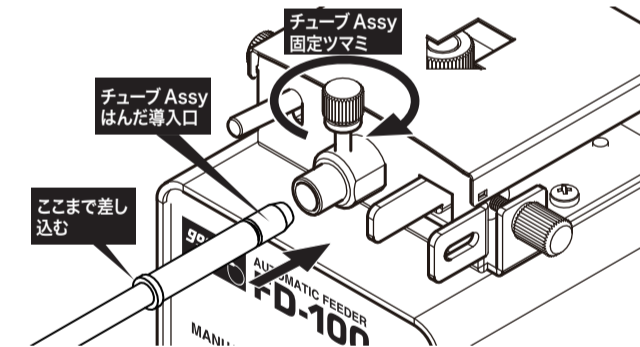
- 1 警告・注意について
- 2 安全のために
- 3 仕様
- 4 梱包内容/各部の名称
- 5 設置方法
- 6 使用方法
- 7 メンテナンス

大洋電機産業株式会社 東京 03 (3832) 1774 新潟 0256 (35) 5379  
大阪 06 (6644) 3508 広島 084 (951) 9010  
お客様相談窓口 [www.goot.co.jp](http://www.goot.co.jp) E-mail: [info@goot.co.jp](mailto:info@goot.co.jp)

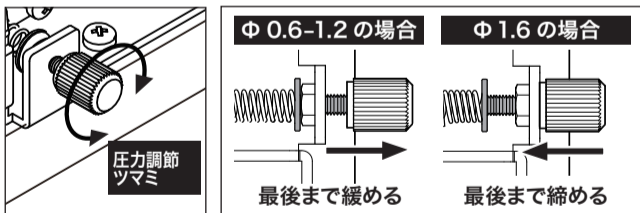
この説明書はなくさないように大切に保管してください。

## 5. 設置方法 (FD-100TA 取付方法)

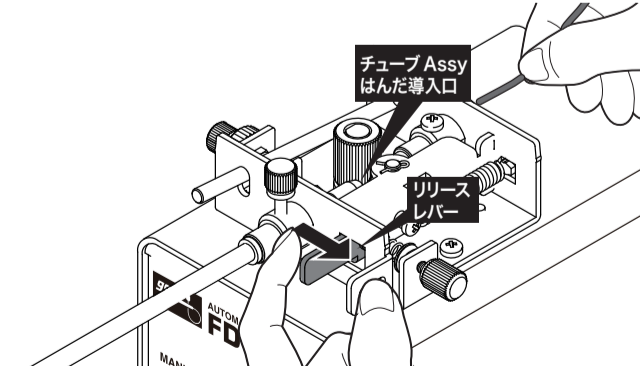
5-1. 別売のチューブ Assy FD-100TA のはんだ導入口を本体の接続部に奥まで挿入し、チューブ Assy 固定ツマミを締めます。



5-2. カバーを取り外し、圧力調節ツマミをはんだの線径にあわせて調整します。



5-3. リリースレバーを外側に向けて広げ、はんだの先端部を背面のはんだ挿入口からチューブ Assy のはんだ導入口まで通してください。



使用中にはんだが FD-100TA 内部で詰まった場合、FD-100 はんだ導入口ではんだが座屈して詰まる場合があります。その際は FD-100TA を取り外し、詰まったはんだを取り除いてください。はんだ詰まりが頻発する際は FD-100TA のノズル先端部がフラックスでふさがりかけている可能性があります。その際はフラックスを清掃除去してください。

## 1. 警告・注意について

この説明書では注意事項を次のように区分しています。

**警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷または物的損害に結び付くもの。

**注意** 誤った取扱いをしたときに、傷害または物的損害に結び付くもの。

**備考** アドバイスおよび、諸注意が記載されています。

## 2. 安全のために

1. 危険な環境下でご使用にならないでください。湿った場所 (野外も含む) 燃えやすい物の近くでの使用は絶対に避けてください。
2. 本器に子供、傍観者を近づけないでください。
3. 本器は糸はんだをこて先に供給するための電動装置です。本器をこの目的以外に使用しないでください。
4. 作業に適した服装をしてください。
5. 電源は AC100—240V 50/60Hz に接続してください。
6. 電源コードを折り曲げたりしないで下さい。傷や損傷がある場合はすぐに使用を中止し、電源を切って下さい。
7. 異物の巻き込みを防ぐ為、使用時は必ず送り機構部のカバーを取り付けた状態で使用してください。
8. 送り時間調整ツマミ、送り速度調整ツマミは注意して回して下さい。
9. 感電防止の為、電源プラグのアースピンを必ずアース接地して下さい。
10. 使用を終了する時は電源を切ってください。

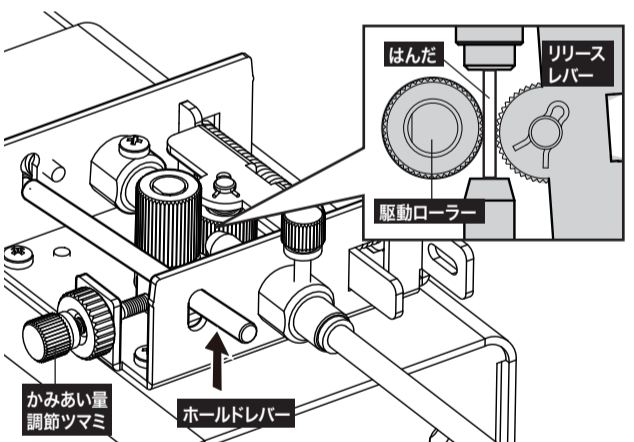
## 3. 仕様

型番	FD-100
定格電圧	100—240V AC 50/60Hz
消費電力	8W
電源コード長	1.2m (ACインレット3芯コード)
対応機種	RX-802AS (RX-80GAS)
	RX-852AS (RX-85GAS)
	RX-822AS (RX-80/85GAS)
	RX-701/711AS (RX-72GAS)
対応はんだ	φ0.6—φ1.6 (鉛フリーはんだ対応)
はんだ送り速度	6—22mm/sec
はんだ送り時間	0—4sec
はんだ戻し量	0—5mm (一定速度)
はんだ送り遅れ時間	0—5sec
サイズ	82(W) × 140(H) × 210(D)
重量	1.5kg (はんだ含まず)

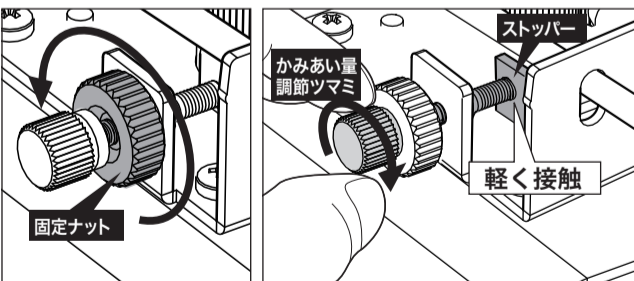
Printed in Japan, A5010DE00 MAY 2013

5-4. はんだのかみあい量を調節します。ホールドレバーを持ち上げ、はんだを駆動ローラーとリリースレバーで挟んだ状態にします。

**備考** はんだを挟めない時は、かみ合い量調節ツマミをゆるめてください。

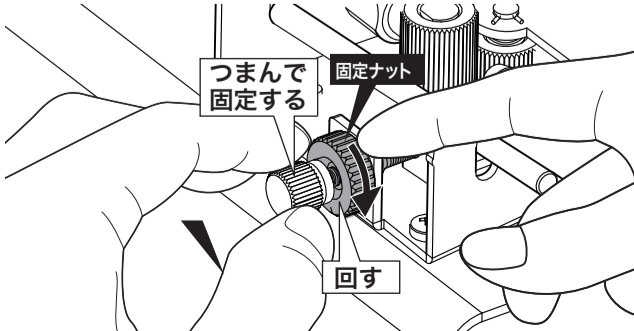


5-5. 固定ナットを緩め、かみ合い量調整ツマミをストッパーに軽く接触する所まで回してください。



**備考** この時、はんだが固定されているか確認します。はんだが動けば、調整ツマミを回しすぎてローラーを押し広げている可能性があります。

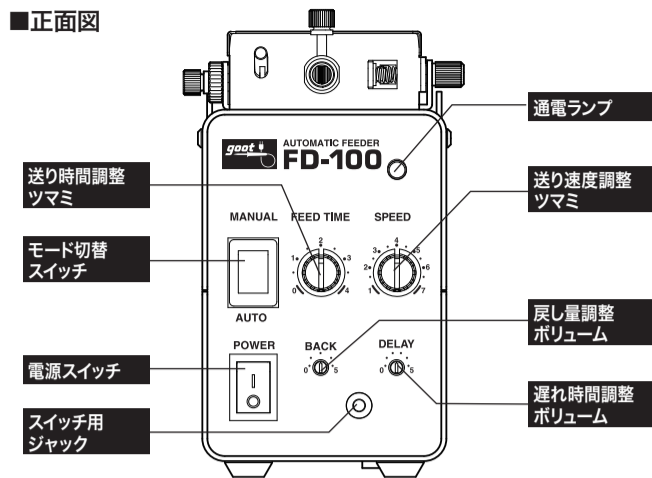
5-6. かみ合い量調節ツマミを固定したまま、固定ナットを締めて位置を固定した後、カバーを取り付けてください。



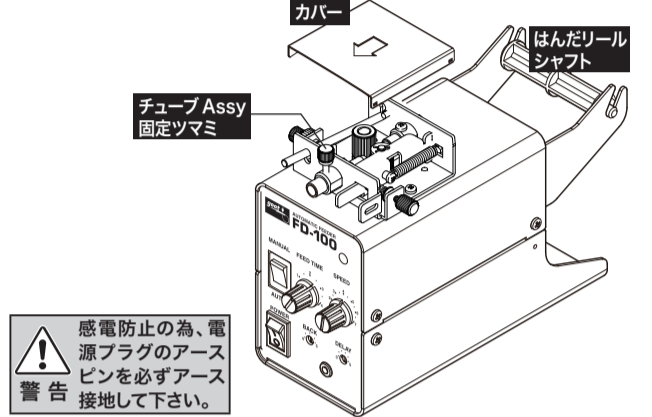
## 4. 梱包内容/各部の名称

- 梱包内容 ■ FD-100 本体 ■ 電源コード  
■ はんだリールシャフト ■ 取扱説明書 (本書)

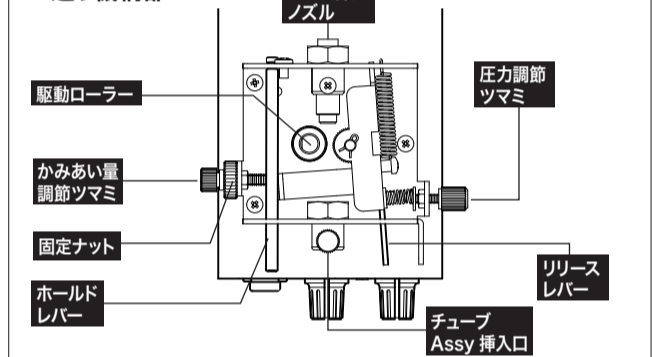
### ■ 正面図



### ■ 上面図

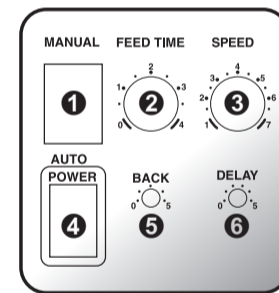


### ■ 送り機構部



## 6. 使用方法

6. FD-100TA の「送りスイッチ」を押してはんだを送ります。各種設定は以下 ①～⑥ の機能説明をご参照ください。



### ■ パネル部の名称

- ① オート/マニュアル切替スイッチ
- ② はんだ送り時間調節
- ③ はんだ送り速度調節
- ④ 電源スイッチ
- ⑤ はんだ戻し量調節
- ⑥ 遅れ時間調節

### ① モード切替 [AUTO/MANUAL]

使用する動作モードを選択します。

AUTO	送りスイッチを押せば、押し続けている長さには関係なく、設定した時間と速度ではんだを送ります。
MANUAL	送りスイッチを押している間、設定した速度ではんだを送り続けます。

### ② はんだ送り時間調節 [FEED TIME]

(※ AUTO モード時のみ有効)

はんだを送る時間が調整できます (0 ~ 4sec)

### ③ はんだ送り速度調節 [SPEED]

はんだを送る速度が調整できます (6 ~ 22mm/sec)

**備考** 同じつまみ位置でも使用するはんだ線径によってスピードが変わります。使用する線径でスピード調整して下さい。

### ④ 電源スイッチ [POWER]

### ⑤ はんだ戻し量調節 [BACK]

はんだを送った後、一定量のはんだを巻き戻します (0 ~ 5mm, 速度固定)

### ⑥ 遅れ時間調節 [DELAY]

送りスイッチを設定時間押し続けると、はんだを送り始めます (0 ~ 5sec)

用途: ボタンを押した瞬間の手ふれ防止/作業者の急ぎすぎ防止 (プリヒート時間の確保)

## 7. メンテナンス

長く使用すると送りローラー及びその周辺にはんだくずが蓄積する場合があります。はんだくずが本器内部やその他の機器内部に入り込む恐れがありますので、定期的にはんだくずをブラシ等で清掃除去して下さい。

**警告** メンテナンスは必ず電源を切ってから行ってください。